

MODEL RE-C100

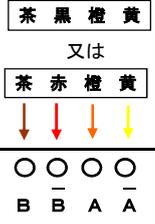
RP-TX 用

<コントローラー操作部の構成>



<コントローラー操作部の構成>

- | | | |
|------------------|--------------------|--|
| ① Control | Master/Slaveの切替 | Mは内部の発振器(Speed Hz)で回転数制御で通常のコントロールです。
SはSlave in端子よりの外部信号で回転数制御が可能です。 |
| ② Motor | モーター回転の ON/OFF 切替 | ONで回転します、OFFはストップで、モータへの駆動電流はOFFです。 |
| ③ Speed | モーター回転の速度切替 | X1は回転速度調整つまみの表示通りで、X10は回転速度調整つまみの表示の10倍になります |
| ④ Speed PPS (Hz) | モーター回転速度調整 | ステッピングモーターへの毎秒当たりのパルス数を可変します |
| ⑤ Step | マイクロステップ駆動の切替 | 1/4ステップ駆動と1/8ステップ駆動に切り換えが出来ます |
| ⑥ CW/CCW | モーター回転方向の切替 | CWは時計回りで、CCWは反時計回りで。 |
| ⑦ Counter out | 周波数カウンター接続端子 | 別売の周波数カウンターを接続してパルスの周波数を確認出来ます |
| ⑧ Slave in | コントローラー接続用インプット端子 | 複数のコントローラーを連動して使用する際のパルスインプットです |
| ⑨ Master out | コントローラー接続用アウトプット端子 | 複数のコントローラーを連動して使用する際のパルスアウトプットです。 |



<コントローラーの使用法>

- ① コントローラー本体のモーター配線用接続端子にRP-TXポンプの配線を接続する。

左から 茶・赤・橙・黄 or 茶・黒・橙・黄

- ② コントローラー本体のDC-INジャックにACアダプターのDCジャックを差し込み、コンセントにACプラグを差し込む。

- ③ モーターの回転速度を設定する。
: Step を1/4または1/8に設定し、SpeedをX1 又はX10に合わせ、Speed PPS (Hz)つまみを所定の位置に合わせる。
周波数カウンターを使用しない場合はSpeed PPS(Hz)のメモリとSpeed (X1 又は X10)を掛けた値が周波数 Hz になります。

- ④ モーター回転 ON : Control SWがM側にある事を確認して、Motor SWを ON にする。

<回転数換算表>

モーター速度 ppsの求め方

モーター速度 pps = カウンター表示周波数 Hz X Step(1/4 あるいは 1/8) で計算してください。

カウンター表示周波数 Hz と モーター速度 ppsの計算値

カウンター表示周波数 Hz	50	70	100	200	300	400	500
Step : 1/4 時							
Speed X1時のモーター速度 pps	12.5	17.5	25	50	75	100	125
カウンター表示周波数 Hz	500	700	1000	2000	3000	4000	5000
Speed X10 時のモーター速度 pps	125	175	250	500	750	1,000	1,250
Step : 1/8 時							
Speed X1時のモーター速度 pps	6.25	8.75	12.5	25.0	37.5	50.0	62.5
カウンター表示周波数 Hz	500	700	1000	2000	3000	4000	5000
Speed X10 時のモーター速度 pps	62.5	87.5	125	250	375	500	625

<使用上の注意>

- ・ 吐出量は「吐出量測定 - モーター速度曲線」(ポンプ出荷時に添付しています)をご参照下さい。
- ・ 脱調(モーターストップ)が発生しない範囲でお使いください。
モーター速度 500pps以上でお使いの際は、低いモーター速度から徐々に高いモーター速度にすると脱調が発生しにくくなります。